

# 平成23年度事業評価シート兼事業別予算概要

事業名	11100	一般管理費		担当課	市民保健部 市民課		内線	2152
予算	会計	15	後期高齢者医療費特別会計	政策	2	「やさしさ」のあるまちをめざして		
	款	1	総務費	分野	1	地域福祉		
	項	1	総務管理費	基本施策	2	誰もが安心して暮らせる環境をつくる		
	目	1	一般管理費	施策	1	社会保障制度の安定		
実施計画事業	後期高齢者医療事業							
市長の約束	-							

## 1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	75歳以上の市民(65歳以上75歳未満の一部含む)	受益者数	13,323 人
	どういう状態にしたいのか(意図)	高齢者の医療の確保に関する法律に基づき、安心して医療を受け続けられるよう、安定的な運営を図る。		
概要	事業の実施手法(手段)	後期高齢者医療制度被保険者の資格異動の受付、保険証等の交付、給付受付、広域連合との連絡調整		
	前回の評価からの改善・改革のポイント	平成20年度の制度開始や、その後の度重なる制度改正について、分かりやすい説明に努めるとともに、保険証交付等の事務が適切に行われている。		

## 2 事業の推移・結果(Do)

活動指標	① 一般管理費	算出根拠等	指標名	単位	目標・実績			
					H21	H22	H23見込	H24計画
成果面	①	算出根拠等	目標値					
			実績値	5,707	5,513	7,536	-	
成果指標	②	算出根拠等	達成率(%)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	-	
			指標名	単位	目標・実績	H21	H22	H23見込
コスト面	①	算出根拠等	目標値					
			実績値					
コスト指標	②	算出根拠等	達成率(%)					
			指標名	単位	目標・実績	H21	H22	H23見込
コスト面	①	算出根拠等	目標値					
			実績値					
コスト指標	②	算出根拠等	達成率(%)					
			事業費(人件費を除き繰越・補正を含む)	H21 決算額	H22 決算額	H23 予算額	H24 実施計画額	
コスト面	①	算出根拠等	歳出(千円)(A)	5,707	5,513	7,536	0	
			受益者負担(使用料・負担金等)					
コスト指標	②	算出根拠等	その他特定財源(国・県支出金・起債等)	5,707	5,513	7,536		
			一般財源					
コスト面	①	算出根拠等	指標名	H21	H22	H23見込	H24計画	
			受益者1件あたり(円)(A/B)	446	420	566		
コスト指標	②	算出根拠等	受益者 被保険者数(4/1時点)(B)	12,786	13,133	13,323	13,591	
			算出根拠等					

## 3 分析・評価(Check)

評価項目	評価基準	評価	評価内容の説明など
① 事業の実施が市の総合計画・市長公約等の目標達成に結びつくか	A(2) 結びつく	評価対象外	高齢者の医療の確保に関する法律により実施
	B(1) 一部結びつく		
	C(0) 結びつかない		
② 事業の実施に対する市民のニーズの傾向はどうか	A(2) 非常に多い、急増している	評価対象外	高齢者の医療の確保に関する法律により実施
	B(1) ある程度のニーズがある		
	C(0) 少ない、減少している		
③ 事業効果が市民全体に及ぶか	A(2) 市民全体におよぶ	評価対象外	75歳以上【一部65歳以上75歳未満含む】全員
	B(1) 概ね市民全体におよぶ		
	C(0) わずかな受益者に限定される		
④ 事業の活動・成果指標の達成状況はどうか	A(2) 十分に達成している (100%以上)	評価対象外	岐阜県後期高齢者医療広域連合の事務マニュアルに基づき事務を遂行中。
	B(1) 概ね達成している (75%以上)		
	C(0) あまり順調でない (75%未満)		
⑤ 成果向上・目的達成のための手法・活動内容の有効性	A(2) 有効である	評価対象外	岐阜県後期高齢者医療広域連合の事務マニュアルに基づき事務を遂行中。
	B(1) 概ね有効である		
	C(0) 見直しが必要である		
⑥ 事業実施における課題の解消、前年度の評価結果や指摘事項等への対応	A(2) 課題はない・解消されている	評価対象外	岐阜県後期高齢者医療広域連合の事務マニュアルに基づき事務を遂行中。
	B(1) 改善・工夫に取り組んでいる		
	C(0) 対応していない		
⑦ コスト削減に向けた改善・工夫	A(2) 課題はない・解消されている	評価対象外	岐阜県後期高齢者医療広域連合の事務マニュアルに基づき事務を遂行中。
	B(1) 改善・工夫に取り組んでいる		
	C(0) 対応していない		
⑧ 受益者1件当たりのコスト	A(2) 適正である	評価対象外	岐阜県後期高齢者医療広域連合の事務マニュアルに基づき事務を遂行中。
	B(1) 概ね適正である		
	C(0) 改善が必要である		
⑨ 成果に対するコスト(人件費も考慮)は適正か	A(4) 適正である	評価対象外	岐阜県後期高齢者医療広域連合の事務マニュアルに基づき事務を遂行中。
	B(2) 概ね適正である		
	C(0) 改善が必要である		
合計	0.0 / 0.0	100点換算	#### / 100

## 4 今後の方向性(Action1)

次年度の実施方針(担当課評価)	<input type="radio"/> 維持・改善	<input type="radio"/> 拡大	<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 廃止の検討	<input type="radio"/> 完了
	対象者、医療費が増加することに対応した事業の実施				

総合評価(二次評価)	<input type="radio"/> 維持・改善	<input type="radio"/> 拡大	<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 廃止の検討	<input type="radio"/> 完了

議会からの提言等	
----------	--

## 5 予算編成(Action2) ※予算要求時記入

事業費(人件費除く)	H23当初	H24要求額	増減	財務部査定額	市長査定額
歳出(千円)	7,536	7,664	128	5,955	5,955
財源内訳					
国庫支出金					
県支出金					
起債					
その他	7,536	7,664	128	5,955	5,955
一般財源					

予算要求の概要	後期高齢者医療事業に係る総務事務経費
要求額増減理由	被保険者数の増
事業実施の課題	

財務部査定の考え方	積算内容を精査
市長査定の考え方	財務部査定のとおり

# 平成23年度事業評価シート兼事業別予算概要

事業名	12100	徴収事務費		担当課	市民保健部 市民課		内線	2152
予算	会計	15	後期高齢者医療費特別会計	政策	2	「やさしさ」のあるまちをめざして		
	款	1	総務費	分野	1	地域福祉		
	項	2	徴収費	基本施策	2	誰もが安心して暮らせる環境をつくる		
	目	1	徴収費	施策	1	社会保障制度の安定		
実施計画事業	後期高齢者医療事業							
市長の約束	-							

## 1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	75歳以上の市民(一部69歳~74歳含む)	受益者数	13,323 人
	どういう状態にしたいのか(意図)	後期高齢者医療制度による保険料を徴収し、健全運営を図る。		
概要	事業の実施手法(手段)	広域連合が賦課した後期高齢医療保険料の徴収事務		
	前回の評価からの改善・改革のポイント	国民健康保険と一体化した収納対策(収納体制の一本化、国民健康保険料集金員の活用)により、高い収納率が確保されている。		

## 2 事業の推移・結果(Do)

活動指標	指標名		単位	目標・実績	H21	H22	H23見込	H24計画
		① 短期被保険者証の交付数(年度末)	人	目標値				
	算出根拠等		実績値		11	17	22	-
			達成率(%)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!		-
成果指標	指標名		単位	目標・実績	H21	H22	H23見込	H24計画
		②		目標値				
	算出根拠等		実績値					-
			達成率(%)					-
成果指標	指標名		単位	目標・実績	H21	H22	H23見込	H24計画
		① 現年度保険料収納率【特徴+普徴】	%	目標値	99.80	99.80	99.80	99.80
	算出根拠等		実績値	99.40	99.53	99.53	-	
			達成率(%)	100	100	100	-	
成果指標	指標名		単位	目標・実績	H21	H22	H23見込	H24計画
		② 過年度分保険料収納率	%	目標値	30.00	30.00	30.00	
	算出根拠等		実績値	56.77	35.31	35.31	-	
			達成率(%)	189	118	118	-	
コスト面	事業費(人件費を除き繰越・補正を含む)		H21 決算額	H22 決算額	H23 予算額	H24 実施計画額		
	歳出(千円)		(A)	5,262	4,334	7,020	0	
コスト面	受益者負担(使用料・負担金等)							
	その他特定財源(国・県支出金・起債等)			5,262	4,334	7,020		
コスト面	一般財源							
	指標名		H21	H22	H23見込	H24計画		
	① 受益者1件あたり(円)	(A/B)	412	330	527			
	受益者	被保険者数(4/1時点)(B)	12,786	13,133	13,323	13,591		
	算出根拠等							

## 3 分析・評価(Check)

評価項目	評価基準	評価	評価内容の説明など
① 事業の実施が市の総合計画・市長公約等の目標達成に結びつくか	A(2) 結びつく	評価対象外	高齢者の医療の確保に関する法律により実施
	B(1) 一部結びつく		
	C(0) 結びつかない		
② 事業の実施に対する市民のニーズの傾向はどうか	A(2) 非常に多い、急増している	評価対象外	高齢者の医療の確保に関する法律により実施
	B(1) ある程度のニーズがある		
	C(0) 少ない、減少している		
③ 事業効果が市民全体に及ぶか	A(2) 市民全体におよぶ	評価対象外	75歳以上【一部65歳以上75歳未満含む】全員
	B(1) 概ね市民全体におよぶ		
	C(0) わずかな受益者に限定される		
④ 事業の活動・成果指標の達成状況はどうか	A(2) 十分に達成している (100%以上)	評価対象外	高齢者の医療の確保に関する法律により実施
	B(1) 概ね達成している (75%以上)		
	C(0) あまり順調でない (75%未満)		
⑤ 成果向上・目的達成のための手法・活動内容の有効性	A(2) 有効である	A	短期被保険者証の交付により、滞納者との折衝の機会を設けている。
	B(1) 概ね有効である		
	C(0) 見直しが必要である		
⑥ 事業実施における課題の解消、前年度の評価結果や指摘事項等への対応	A(2) 課題はない・解消されている	B	滞納が始まったばかりの対象者への電話等による収納依頼。短期被保険者証の発行。
	B(1) 改善・工夫に取り組んでいる		
	C(0) 対応していない		
⑦ コスト削減に向けた改善・工夫	A(2) 課題はない・解消されている	B	早期の未納者対策により、度重なる催告や収納勧奨などに係る事務経費の節減に努めている。
	B(1) 改善・工夫に取り組んでいる		
	C(0) 対応していない		
⑧ 受益者1件当たりのコスト	A(2) 適正である	評価対象外	岐阜県後期高齢者医療広域連合の事務マニュアルに基づき実施するもの。
	B(1) 概ね適正である		
	C(0) 改善が必要である		
⑨ 成果に対するコスト(人件費も考慮)は適正か	A(4) 適正である	評価対象外	岐阜県後期高齢者医療広域連合の事務マニュアルに基づき実施するもの。
	B(2) 概ね適正である		
	C(0) 改善が必要である		
合計	4.0 / 6.0	100点換算	67 / 100

## 4 今後の方向性(Action1)

次年度の実施方針(担当課評価)	<input type="radio"/> 維持・改善	<input type="radio"/> 拡大	<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 廃止の検討	<input type="radio"/> 完了
	対象者、医療費が増加することに対応した事業の実施 収納については現在の方針を継続				

総合評価(二次評価)	<input type="radio"/> 維持・改善	<input type="radio"/> 拡大	<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 廃止の検討	<input type="radio"/> 完了
	情報システムに関する経費については、さらなる効率化等により一層の縮減に向けた取組を行う必要がある。				

議会からの提言等	
----------	--

## 5 予算編成(Action2) ※予算要求時記入

事業費(人件費除く)	H23当初	H24要求額	増減	財務部査定額	市長査定額
歳出(千円)	7,020	5,537	△ 1,483	5,500	5,500
財源内訳					
国庫支出金					
県支出金					
起債					
その他	7,020	5,537	△ 1,483	5,500	5,500
一般財源					

予算要求の概要	後期高齢者医療保険料の徴収事務経費
要求額増減理由	実績による減
事業実施の課題	収納率の向上

財務部査定の考え方	要求どおり
市長査定の考え方	財務部査定のとおりに

# 平成23年度事業評価シート兼事業別予算概要

事業名	21100	広域連合納付金	担当課	市民保健部 市民課	内線	2152
予算	会計	15 後期高齢者医療費特別会計	政策	2 「やさしさ」のあるまちをめざして		
	款	2 後期高齢者医療広域連合納付金	分野	1 地域福祉		
	項	1 後期高齢者医療広域連合納付金	基本施策	2 誰もが安心して暮らせる環境をつくる		
	目	1 後期高齢者医療広域連合納付金	施策	1 社会保障制度の安定		
実施計画事業	後期高齢者医療事業					
市長の約束	-					

## 1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	75歳以上の市民(65歳以上74歳未満の一部含む)	受益者数	13,323 人
	どういう状態にしたいのか(意図)	岐阜県後期高齢者医療広域連合を設置し、後期高齢者医療制度の適正かつ円滑な事業運営を行い、後期高齢者の健康保持と適切な医療を確保し、後期高齢者医療の向上と福祉の増進を図る。		
概要	事業の実施手法(手段)	岐阜県後期高齢者医療広域連合へ保険料、基盤安定納付金、広域連合運営費及び保健事業に関する納付金を納付する。		
	前回の評価からの改善・改革のポイント	岐阜県後期高齢者医療広域連合の安定的な制度運営が図られている。		

## 2 事業の推移・結果(Do)

活動指標	指標名	単位	目標・実績	H21	H22	H23見込	H24計画
				目標値	実績値		
① 広域連合納付金			目標値				
			実績値	863,184	869,777	896,475	-
算出根拠等			達成率(%)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	-
成果指標	指標名	単位	目標・実績	H21	H22	H23見込	H24計画
				目標値	実績値		
②			目標値				
			実績値				-
算出根拠等			達成率(%)				-
成果指標	指標名	単位	目標・実績	H21	H22	H23見込	H24計画
				目標値	実績値		
①			目標値				
			実績値				-
算出根拠等			達成率(%)				-
コスト面	指標名	単位	目標・実績	H21	H22	H23見込	H24計画
				目標値	実績値		
①			目標値				
			実績値				-
算出根拠等			達成率(%)				-
コスト面	事業費(人件費を除き繰越・補正を含む)			H21 決算額	H22 決算額	H23 予算額	H24 実施計画額
	歳出(千円)(A)			863,184	869,977	896,475	
	受益者負担(使用料・負担金等)						
	その他特定財源(国・県支出金・起債等)			863,184	869,977	896,475	
コスト面	一般財源			H21	H22	H23見込	H24計画
	① 受益者1件あたり(円)(A/B)			67,510	66,244	67,288	
	② 受益者 被保険者数(4/1時点)(B)			12,786	13,133	13,323	13,591
	算出根拠等						

## 3 分析・評価(Check)

評価項目	評価基準		評価	評価内容の説明など	
	A(2)	B(1)			
① 事業の実施が市の総合計画・市長公約等の目標達成に結びつくか	A(2)	結びつく	評価対象外	高齢者の医療の確保に関する法律により実施	
	B(1)	一部結びつく			
	C(0)	結びつかない			
② 事業の実施に対する市民のニーズの傾向はどうか	A(2)	非常に多い、急増している	評価対象外	高齢者の医療の確保に関する法律により実施	
	B(1)	ある程度のニーズがある			
	C(0)	少ない、減少している			
③ 事業効果が市民全体に及ぶか	A(2)	市民全体におよぶ	評価対象外	75歳以上【一部65歳以上75歳未満含む】全員	
	B(1)	概ね市民全体におよぶ			
	C(0)	わずかな受益者に限定される			
④ 事業の活動・成果指標の達成状況はどうか	A(2)	十分に達成している (100%以上)	評価対象外	高齢者の医療の確保に関する法律により実施	
	B(1)	概ね達成している (75%以上)			
	C(0)	あまり順調でない (75%未満)			
⑤ 成果向上・目的達成のための手法・活動内容の有効性	A(2)	有効である	評価対象外	岐阜県後期高齢者医療広域連合への負担金支払いのみのため	
	B(1)	概ね有効である			
	C(0)	見直しが必要である			
⑥ 事業実施における課題の解消、前年度の評価結果や指摘事項等への対応	A(2)	課題はない・解消されている	評価対象外	岐阜県後期高齢者医療広域連合への負担金支払いのみのため	
	B(1)	改善・工夫に取り組んでいる			
	C(0)	対応していない			
⑦ コスト削減に向けた改善・工夫	A(2)	課題はない・解消されている	評価対象外	岐阜県後期高齢者医療広域連合への負担金支払いのみのため	
	B(1)	改善・工夫に取り組んでいる			
	C(0)	対応していない			
⑧ 受益者1件当たりのコスト	A(2)	適正である	評価対象外	岐阜県後期高齢者医療広域連合への負担金支払いのみのため	
	B(1)	概ね適正である			
	C(0)	改善が必要である			
⑨ 成果に対するコスト(人件費も考慮)は適正か	A(4)	適正である	評価対象外	岐阜県後期高齢者医療広域連合への負担金支払いのみのため	
	B(2)	概ね適正である			
	C(0)	改善が必要である			
合計		0.0 / 0.0	100点換算		#### / 100

## 4 今後の方向性(Action1)

次年度の実施方針(担当課評価)	○ 維持・改善	拡大	縮小	廃止の検討	完了
	対象者、医療費が増加することに対応した事業の実施				

総合評価(二次評価)	維持・改善	拡大	縮小	廃止の検討	完了

議会からの提言等	
----------	--

## 5 予算編成(Action2) ※予算要求時記入

事業費(人件費除く)	H23 当初	H24 要求額	増減	財務部 査定額	市長 査定額
歳出(千円)	896,475	905,297	8,822	966,533	966,533
財源内訳					
国庫支出金					
県支出金					
起債					
その他	896,475	905,297	8,822	966,533	966,533
一般財源					

予算要求の概要	岐阜県後期高齢者医療広域連合への納付金 岐阜県後期高齢者医療広域連合の予算が未確定であるため、概算で要求
要求額増減理由	被保険者数の増
事業実施の課題	

財務部査定の考え方	岐阜県後期高齢者医療広域連合通知額による
市長査定の考え方	財務部査定のとおり

# 平成23年度事業評価シート兼事業別予算概要

事業名	31010	健康診査事業費	担当課	市民保健部 市民課	内線	2152
予算	会計	15 後期高齢者医療費特別会計	政策	2 「やさしさ」のあるまちをめざして		
	款	3 保健事業費	分野	1 地域福祉		
	項	1 保健事業費	基本施策	2 誰もが安心して暮らせる環境をつくる		
	目	1 保健事業費	施策	1 社会保障制度の安定		
実施計画事業	後期高齢者医療事業					
市長の約束	-					

## 1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	75歳以上の市民(65歳以上75歳未満の一部含む)	受益者数	13,323 人
	どういう状態にしたいのか(意図)	生活習慣病の早期発見・早期治療を目的とした健康診査や運動等の推進により、健康の保持・増進を図るとともに医療費の適正化を図る。		
概要	事業の実施手法(手段)	被保険者に対する健康診査の実施、健康増進事業の実施		
	前回の評価からの改善・改革のポイント	被保険者の健康診査による疾病の早期発見により、早期治療に結び付いている。また、個別健診の受診機会を提供することでかかりつけ医づくりの一助となっている。健康増進プログラムにより、日ごろからの健康保持・増進が図られている。		

## 2 事業の推移・結果(Do)

活動指標	指標名	単位	目標・実績	H21	H22	H23見込	H24計画
				目標値	実績値	目標値	実績値
① 健康診査受診券送付数		人	目標値	3,092	2,825	14,000	14,400
			実績値	3,092	2,825	14,000	-
算出根拠等	達成率(%)			100	100	100	-
成果指標	指標名	単位	目標・実績	H21	H22	H23見込	H24計画
				目標値	実績値	目標値	実績値
② 健康増進プログラム数		種目	目標値	5	5	7	-
			実績値	5	5	7	-
算出根拠等	達成率(%)			100	100	100	-
成果指標	指標名	単位	目標・実績	H21	H22	H23見込	H24計画
				目標値	実績値	目標値	実績値
① 健康診査受診者数		人	目標値	3,000	3,000	3,000	3,000
			実績値	1,131	1,000	3,000	-
算出根拠等	達成率(%)			38	33	100	-
成果指標	指標名	単位	目標・実績	H21	H22	H23見込	H24計画
				目標値	実績値	目標値	実績値
② 健康増進プログラム受講者数		人	目標値	280	392	405	-
			実績値	261	283	405	-
算出根拠等	達成率(%)			93	72	100	-

  

コスト面	事業費(人件費を除き繰越・補正を含む)		H21 決算額	H22 決算額	H23 予算額	H24 実施計画額
	歳出(千円)(A)		7,102	8,349	30,430	
財源内訳	受益者負担(使用料・負担金等)					
	その他特定財源(国・県支出金・起債等)		7,102	8,349	30,430	
	一般財源					
コスト指標	指標名	単位	H21	H22	H23見込	H24計画
			目標値	実績値	目標値	実績値
①	受益者1件あたり(円)(A/B)	(A/B)	555	636	2,284	
			12,786	13,133	13,323	13,591
②	受益者	被保険者数(4/1時点)(B)				
算出根拠等						

## 3 分析・評価(Check)

評価項目	評価基準		評価	評価内容の説明など	
	A(2)	B(1)			C(0)
① 事業の実施が市の総合計画・市長公約等の目標達成に結びつくか	A(2)	結びつく	評価対象外	高齢者の医療の確保に関する法律により実施	
	B(1)	一部結びつく			
	C(0)	結びつかない			
② 事業の実施に対する市民のニーズの傾向はどうか	A(2)	非常に多い、急増している	評価対象外	高齢者の医療の確保に関する法律により実施	
	B(1)	ある程度のニーズがある			
	C(0)	少ない、減少している			
③ 事業効果が市民全体に及ぶか	A(2)	市民全体におよぶ	評価対象外	75歳以上【一部65歳以上75歳未満含む】全員	
	B(1)	概ね市民全体におよぶ			
	C(0)	わずかな受益者に限定される			
④ 事業の活動・成果指標の達成状況はどうか	A(2)	十分に達成している (100%以上)	B	基本健診受診機会の提供及びびっかりつ形を持つことの推奨、対機能維持のためのプログラム実施等、当初計画に基づき順次実施中。	
	B(1)	概ね達成している (75%以上)			
	C(0)	あまり順調でない (75%未満)			
⑤ 成果向上・目的達成のための手法・活動内容の有効性	A(2)	有効である	A	・健康診査については、今年度より受診券の送付方法を希望者のみから全員送付へ変更した。 ・健康増進プログラムについては、今年度新たなプログラムを追加した。	
	B(1)	概ね有効である			
	C(0)	見直しが必要である			
⑥ 事業実施における課題の解消、前年度の評価結果や指摘事項等への対応	A(2)	課題はない・解消されている	B	・健康診査については、受診券の送付方法を変更したことで受診者増加の傾向にある。 ・健康増進プログラムについては、新プログラムを追加し、参加者増を図っている。	
	B(1)	改善・工夫に取り組んでいる			
	C(0)	対応していない			
⑦ コスト削減に向けた改善・工夫	A(2)	課題はない・解消されている	A	・健診単価は県広域連合と県医師会の調整により定められた単価により実施。 ・健康増進プログラムについては、国保と共同で実施することでコスト削減を図っている。	
	B(1)	改善・工夫に取り組んでいる			
	C(0)	対応していない			
⑧ 受益者1件当たりのコスト	A(2)	適正である	A	・健康診査については県広域連合からのの定める単価等により実施している。 ・健康増進プログラムについては、国保と共同で実施することでコスト削減を図っている。	
	B(1)	概ね適正である			
	C(0)	改善が必要である			
⑨ 成果に対するコスト(人件費も考慮)は適正か	A(4)	適正である	B	・自庁処理している印刷及び送付業務について、委託化との比較により業務の効率化、コストの削減に向けた検討の余地あり。	
	B(2)	概ね適正である			
	C(0)	改善が必要である			
合計		10.0 / 14.0	100点換算		71 / 100

## 4 今後の方向性(Action1)

次年度の実施方針(担当課評価)	<input type="radio"/> 維持・改善	<input type="radio"/> 拡大	<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 廃止の検討	<input type="radio"/> 完了
	今年度変更したことの結果を踏まえ、受診者・参加者の増加を目指す。				

総合評価(二次評価)	<input type="radio"/> 維持・改善	<input type="radio"/> 拡大	<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 廃止の検討	<input type="radio"/> 完了
	健康診査受診率の向上に向け、継続的な取組みを行う必要がある。				

議会からの提言等	
----------	--

## 5 予算編成(Action2) ※予算要求時記入

事業費(人件費除く)	H23 当初	H24 要求額	増減	財務部 査定額	市長 査定額
歳出(千円)	30,430	28,000	△ 2,430	28,500	28,500
財源内訳					
国庫支出金					
県支出金					
起債					
その他	30,430	28,000	△ 2,430	28,500	28,500
一般財源					

予算要求の概要	健康診査の実施経費 受診券全員送付 長寿・健康増進事業の実施経費 国保と共同実施
要求額増減理由	実績による減
事業実施の課題	定期的な受診を受けておらず、健康診査が必要な被保険者数の把握 健康増進事業の参加者の増

財務部査定の考え方	積算内容を精査 健康診査受診率目標は20%(2,800人)とする
市長査定の考え方	財務部査定のとおり

# 平成23年度事業評価シート兼事業別予算概要

事業名	31100 31200	保険料還付金 保険料還付加算金		担当課	市民保健部 市民課		内線	2152
予算	会計	15	後期高齢者医療費特別会計	政策	2	「やさしさ」のあるまちをめざして		
	款	5	諸支出金	分野	1	地域福祉		
	項	1	償還金及び還付加算金	基本施策	2	誰もが安心して暮らせる環境をつくる		
	目			施策	1	社会保障制度の安定		
実施計画事業	後期高齢者医療事業							
市長の約束	-							

## 1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	75歳以上の市民(65歳以上75歳未満の一部含む)	受益者数	13,323 人
	どういう状態にしたいのか(意図)	適正な保険料賦課のために必要な過年度及び遡及分等の保険料の還付金		
概要	事業の実施手法(手段)	資格喪失、賦課更正等により生じた保険料の還付金、還付加算金の支払い		
前回の評価からの改善・改革のポイント				

## 2 事業の推移・結果(Do)

活動指標	①	指標名	単位	目標・実績			
				H21	H22	H23見込	H24計画
算出根拠等				目標値			
				実績値			-
				達成率(%)			-
②	指標名	単位	目標・実績				
			H21	H22	H23見込	H24計画	
算出根拠等			目標値				
			実績値			-	
			達成率(%)			-	
成果指標	①	指標名	単位	目標・実績			
				H21	H22	H23見込	H24計画
算出根拠等			目標値				
			実績値			-	
			達成率(%)			-	
②	指標名	単位	目標・実績				
			H21	H22	H23見込	H24計画	
算出根拠等			目標値				
			実績値			-	
			達成率(%)			-	
コスト面	事業費(人件費を除き繰越・補正を含む)			H21 決算額	H22 決算額	H23 予算額	H24 実施計画額
	歳出(千円)(A)			838	237	1,001	
	受益者負担(使用料・負担金等)						
	その他特定財源(国・県支出金・起債等)			838	237	1,001	
コスト指標	①	指標名	単位	目標・実績			
				H21	H22	H23見込	H24計画
	算出根拠等			受益者1件あたり(円)(A/B)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
				受益者(B)			
			達成率(%)			-	

## 3 分析・評価(Check)

評価項目	評価基準		評価	評価内容の説明など
	A(2)	B(1)		
① 事業の実施が市の総合計画・市長公約等の目標達成に結びつくか	A(2)	結びつく	評価対象外	
	B(1)	一部結びつく		
	C(0)	結びつかない		
② 事業の実施に対する市民のニーズの傾向はどうか	A(2)	非常に多い、急増している	評価対象外	
	B(1)	ある程度のニーズがある		
	C(0)	少ない、減少している		
③ 事業効果が市民全体に及ぶか	A(2)	市民全体におよぶ	評価対象外	
	B(1)	概ね市民全体におよぶ		
	C(0)	わずかな受益者に限定される		
④ 事業の活動・成果指標の達成状況はどうか	A(2)	十分に達成している (100%以上)	評価対象外	
	B(1)	概ね達成している (75%以上)		
	C(0)	あまり順調でない (75%未満)		
⑤ 成果向上・目的達成のための手法・活動内容の有効性	A(2)	有効である	評価対象外	
	B(1)	概ね有効である		
	C(0)	見直しが必要である		
⑥ 事業実施における課題の解消、前年度の評価結果や指摘事項等への対応	A(2)	課題はない・解消されている	評価対象外	
	B(1)	改善・工夫に取り組んでいる		
	C(0)	対応していない		
⑦ コスト削減に向けた改善・工夫	A(2)	課題はない・解消されている	評価対象外	
	B(1)	改善・工夫に取り組んでいる		
	C(0)	対応していない		
⑧ 受益者1件当たりのコスト	A(2)	適正である	評価対象外	
	B(1)	概ね適正である		
	C(0)	改善が必要である		
⑨ 成果に対するコスト(人件費も考慮)は適正か	A(4)	適正である	評価対象外	
	B(2)	概ね適正である		
	C(0)	改善が必要である		
合計		0.0 / 0.0	100点換算 → ##### / 100	

## 4 今後の方向性(Action1)

次年度の実施方針(担当課評価)	維持・改善	拡大	縮小	廃止の検討	完了

総合評価(二次評価)	維持・改善	拡大	縮小	廃止の検討	完了

議会からの提言等	
----------	--

## 5 予算編成(Action2) ※予算要求時記入

事業費(人件費除く)	H23 当初	H24 要求額	増減	財務部 査定額	市長 査定額
歳出(千円)	1,001	1,001	0	1,001	1,001
財源内訳					
国庫支出金					
県支出金					
起債					
その他	1,001	1,001	0	1,001	1,001
一般財源					

予算要求の概要	過年度及び遡及等に伴う保険料の還付金
要求額増減理由	
事業実施の課題	

財務部査定の考え方	要求どおり
市長査定の考え方	財務部査定のとおり